

平成 30 年度 県立麻生養護学校 不祥事ゼロプログラム

麻生養護学校は、不祥事の発生をゼロにすることを目的として、次のとおり不祥事ゼロプログラムを定める。

1 実施責任者

麻生養護学校不祥事ゼロプログラムの実施責任者は校長とし、副校長、教頭及び事務長がこれを補佐する。総括教諭は校長、副校長、教頭を補佐し、推進する。

2 目標及び行動計画

①法令遵守意識の向上

目標 ・公務外非行防止、職員行動指針の周知・徹底

行動計画 神奈川県職員行動指針の周知・徹底、法令の認識を深め、日頃から教育公務員としての職責を自覚し公務外非行防止を図る。教育局が作成・配布する不祥事防止啓発・点検資料等を活用して点検するとともに研修を行う。職員相互のコミュニケーションを大事にし、風通しの良い職場づくりを推進する。

②わいせつ・セクハラ行為の防止

目標 ・相手の人格を尊重した指導を行う。

行動計画 わいせつ・セクハラに関する理解を深め、決して行ってはいけない行為であること、お互いに注意喚起し合える環境作りに取り組む。指導にあたっては一对一の対応ではなく、複数での対応、意識啓発や体制づくりに取り組む。

③体罰、不適切な指導の防止

目標 ・人権尊重に根付いた指導を行う。
・児童生徒の実態にあった指導を徹底する。

行動計画 体罰、不適切な指導に係わる具体的事例を取り上げ、体罰は決して行ってはならない行為であることの理解を深め、児童生徒の実態にあった指導、児童生徒の人権・人格を尊重した指導の徹底を図る。

④成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係わる事故防止

目標 ・電子データ及び紙ベースの適正な管理を行う
・複数による相互チェック体制を構築する

行動計画 個人情報を含む電子データの取り扱いについて、年度当初に新転任者に研修を実施する。電子データの廃棄については、電子データ媒体破棄手順に基づいて処理する。また紙ベースについては、記載内容を複数でチェックをし、誤廃棄がないか、保管管理が適正に行われているか定期的に点検する。

⑤個人情報等の管理、情報セキュリティ対策

- 目標 ・個人情報等の管理、メールアドレス等の取得・管理、児童生徒との SNS 等の利用の禁止、情報セキュリティ対策を徹底し、事故防止を図る。
- 行動計画 対策重要度ごとの保管の徹底、個人情報を校外に持ち出す場合の所定の手続き、管理を徹底する。情報セキュリティに関する校内研修を 9 月に実施する。教職員の個別面談等通じて指導生徒との SNS 等の利用状況を確認し、禁止の徹底、個人情報登録状況の確認を行う。

⑥交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守

- 目標 ・法令遵守と安全運転の実施で交通違反や事故のない職場を目指す
- 行動計画 職員に対し、安全運転の励行、交通法規の遵守について、事故防止会議、交通事故の事例等から意識啓発を行う。

⑦業務執行体制の確保等

- 目標 ・業務を組織的計画的に遂行する体制づくり、情報共有、相互チェック体制、業務協力体制の構築により、不祥事を未然に防止する。
- 行動計画 業務の遂行に当たっては、各学部・グループ等の業務管理と進行管理を適切に行う。複数業務体制によりダブルチェックの実施し誤配付等がないようにする。年度末においては文書・資料等を準備し円滑な引継ぎが行えるようにする。

⑧会計事務等の適正執行

- 目標 ・公費、私費会計等に関する事故を未然に防止する。
- 行動計画 私費会計の手引きを基に会計事務処理研修会を実施し、会計処理の理解を進め、事故防止を図る。会計フォルダを私費会計担当者と所轄グループリーダーが年間 4 回点検するなど、必ず複数の目で処理する。